

議会だより

令和3年

第63号

4月9日発行

春
の
訪
れ

鮮やかに色づいた花ばなが、春の訪れを告げた。夢追い長島花フェスタの会場、サンセットの丘（指江）では、100種30万本の花ばなが見る人を惹きつけている。

Contents

- 最優先はコロナと災害対策②～⑤
- 町政を問う（一般質問）⑥～⑪
- 予算審査特別委員会の審査報告⑫～⑬
- 委員会の審査報告 ⑭～⑮

3月の一般質問は…

包括業務委託は（小田 勝志）

平尾川床線の進捗は（浦 弘成）

農業用ハウスの課税状況は（福永 伸親）

観光事業者へ給付金を（兒玉 誠）

コロナ対策の現況は（上筋 睦雄）

令和3年度予算が可決

最優先はコロナと災害対策

令和3年第1回長島町議会定例会が3月3日から16日まで14日間の日程で開かれた。

ふるさと納税の返礼品に係る経費などを盛り込んだ令和2年度一般会計補正予算（1億1173万2千円追加、総額147億4279万3千円）のほか、長島港伊唐地区における工事請負契約の変更など議案19件を、審議、協議した結果、委員会付託を省略し、原案のとおり可決した。

令和3年度一般会計予算は、補助事業の選択やスマイルプラン事業の見直し、単独事業の厳選などで、総額97億8254万4千円となった。事業を詳細に審査するため、議長を除く全議員による予算審査特別委員会を設置し審査

した。（詳細は12～13ページ）

可決された主な議案は、水産種苗供給施設（薄井）や繁殖実験センター等施設（川床）の指定管理者の指定のほか、議員および町長の選挙における選挙公営制度に関する条例の制定、辺地総合整備計画の策定など。



起立で賛成を表明する議員



施政方針を述べる川添健町長

16日の最終本会議では追加議案が提出され、任期満了に伴う、人権擁護委員の答申、教育委員会委員、固定資産評価審査委員会委員3名の選任の同意、阿久根地区消防組合議会議員の選出を行った。

施政方針で川添健町長は「引き続き新型コロナウイルス感染症対策と自然災害対策などを最優先とした施策に取り組み、コロナ禍でも町民サービスが滞ることがないよう行政運営を展開する」と述べた。

「水産種苗」を廃止し特別会計は12に

水産種苗供給施設（水産種苗センター）を指定管理者に管理させることに伴い、水産種苗供給特別会計を廃止するため特別会計条例を改正した。これにより13あった特別会計は12となった。

各会計は予算審査特別委員会に付託され、審査の結果、原案のとおり可決した。

一般会計と併せた令和3年度の予算総額は、142億9595万5千円となった。

令和3年度の主な事業費

(一般会計抜粋)

新型コロナ・インフルエンザ 予防接種報償金

28,700千円

新型コロナウイルスのワクチン接種に携わる医療従事者へ支給する報償金。

指江支所改修工事

103,667千円

指江図書館を文化ホールから指江支所に移設するための改修工事。交流スペースを併設する。

町道灯台線交付金事業

103,901千円

イベントなども行われる観光道路であるため、道路拡幅を行い、歩行者と車両の安全を確保する。

離島航路船舶建造補助金

21,250千円

老朽化した天長フェリーを新しく建造するための補助金。

令和3年度特別会計予算 (単位: 千円)

国民健康保険特別会計	2,029,720
国民健康保険診療施設特別会計	424,222
へき地診療施設特別会計	51,824
介護保険特別会計	1,388,692
簡易水道特別会計	130,092
諸浦港埠頭特別会計	4,519
農業集落排水特別会計	52,880
漁業集落環境整備特別会計	43,093
特定地域生活排水処理特別会計	8,867
後期高齢者医療特別会計	139,741
太陽光発電特別会計	100,525
観光施設特別会計	139,236

その他の主な事業費 (単位: 千円)

包括委託費	173,954
本庁舎地下等改修工事	23,738
第19回ながしま造形美術展業務委託料	14,500
老人給食サービス事業費	14,781
汐見漁港測量設計・地質調査委託料	40,000
長島・ぐるっと一周緑化対策事業	25,434
長岡技術科学大学研究委託料	7,020
農業基盤整備促進事業費	50,002
中山間地域総合整備事業(長島西部)	69,732
瀬戸小島線交付金事業費	72,002
橋りょう維持補修事業	30,000
スクールバス運行委託料	22,289
総合運動公園造成・のり面工事	44,000

定例会で決まったこと

工種内容の変更で工事請負契約を変更

○社交金工事 長島港伊唐地区（R2-1工区）

34万円を増額し、契約金額を6381万円に変更。

○社交金工事 長島港伊唐地区（R2-2工区）

145万円を減額し、契約金額を8010万円に変更

○港整備交付金工事 伊唐北漁港（R2の1工区）

14万5千円を増額し、契約金額を1億794万5千円に変更。

水産種苗センターの指定管理者に東町漁協

水産種苗供給施設の効果的で効率的な管理運営を図り、漁業の活性化などのため、同施設の指定管理者に東町漁業協同組合（長元信男代表理事組合長）を指定した。指定管理期間は、令和3年4月1日から令和8年3月31日まで。

諸浦港埠頭基金を設置

諸浦港埠頭の適正な運営および災害復旧、その他の財源不足を生じた場合に対応するための財源を積み立てるため、「長島町諸浦港埠頭事業基金条例」を制定。

選挙運動に公費を負担

公職選挙法の一部改正に伴い、議員および町長の選挙における選挙公営制度に関する条例を整備するための制定。

これにより選挙運動用自動車の使用やビラ、ポスターの作成などに公費が充てられる。

医療職の給料表を改正

職員の給与に関し職務に応じた対応を行うため、医療職給料表の一部を改正。

指定管理に伴い特別会計廃止

水産種苗供給施設の指定管理に伴い、令和3年3月31日で長島町水産種苗供給施設特別会計を廃止するため、長島町特別会計条例の一部を改正。

本所支所方式に伴う改正

役場庁舎の本所支所方式移行に伴い、防災行政無線施設の設置場所を「指江庁舎」から「指江支所」に改めた。

傷病手当金支給根拠となる症名を変更

新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者等に係る傷病手当金について、根拠となる法令が一部改正されたことに伴い、国民健康保険条例の一部を改正。

費用不足解消に伴う改正

国民健康保険法などの一部改正により、国民健康保険基金において、保険給付に要する費用不足が生じなくなったため、国民健康保険基金条例の一部を改正。

国保税基準額を引き上げ

国民健康保険税の減額に係る所得の基準などについて、地方税法施行令の一部を改正する政令による基礎控除額相当分の基準額を33万円から43万円に引き上げるなどの改正。

保険料率を引き上げ

令和3年度から5年度までの第1号被保険者の介護保険料率を改定するための改正。

令和2年度分以前の年度分の保険料は従前のとおり。

法改正に伴い介護に関する4条例を改正

新型コロナウイルスの感染拡大や災害への対応力強化、介護職員の処遇・職場環境の改善、介護現場の革新など変化する社会情勢に対応するため、省令改正に伴い、関係する町の4条例を省令に準じ改正。

「東泉望」「椿の湯」開館時間は午後のみ

温泉センター「東泉望」と「椿の湯」は赤字経営が続いていることから経営状況を見直した結果、条例を一部改正し、4月13日から両施設とも開館を午後1時とし、閉館は午後9時とする。

また入浴料を、大人（12歳以上）300円を350円に、子ども（6歳以上12歳未満）120円を150円に引き上げる。

辺地総合整備計画

平尾北部辺地に係る総合整備計画を策定し、町道日当線の整備を図る。

獅子島辺地に係る総合整備計画の一部変更は、離島航路船舶建造補助金などの追加。

町有の堆肥施設を無償譲渡

下山門野地区にある町有施設（堆肥集積所）2棟を、使用する南部地力増強組合（川添新一代表）から無償譲渡申請があったため、無償譲渡する。

繁殖実験センターの指定管理者に鹿児島いずみ農協

繁殖実験センター等施設（川床）の効果的で効率的な管理運営を図り、畜産業の活性化などのため、同施設の指定管理者に鹿児島いずみ農業協同組合（上宗光代表理事組合長）を指定した。

指定管理期間は、令和3年4月1日から令和8年3月31日まで。



川床・毎床地区にある繁殖実験センターと付帯施設（写真右側）。一部には農協所有の施設もある

人事

人権擁護委員1名が令和3年6月30日で任期満了となることから、新たに同委員に松田宗之氏を適任者として答申した。

令和3年5月10日で任期満了となる、長島町教育委員会教育委員の久保祐紀氏、長島町固定資産評価審査委員会委員の田中徳光氏、森枝速人氏、濱田好昭氏を、引き続き選任することに同意した。

令和3年4月26日で任期満了となる阿久根地区消防組合議会議員に、引き続き諏訪義則氏を指名し選出した。

臨時会で決まったこと

令和3年第1回長島町議会臨時会が1月29日開かれ、役場庁舎改修工事請負契約の変更やふるさと納税額が目標額を大幅に超える納税額となったことに伴い、これに係る報償金などを増額する令和2年度一般会計補正予算（6398万9千円追加、総額146億3106万1千円）など議案4件を審議し原案のとおり可決した。

令和3年第2回長島町議会臨時会が2月8日開かれ、新型コロナウイルス対策として交付された地方創生臨時交付金を活用し、鷹巣診療所に電子カルテを導入する購入売買契約1件を審議し、可決した。

庁舎の安全性向上のための工種内容を変更

改修中の役場庁舎の安全性向上のため、天井下地金具の取替など工種内容に変更が生じたことに伴う請負額の増額による契約変更。

変更後の請負額は、391万5千円を増額し2億9101万5千円。

海底光ケーブルは実績により減額

獅子島諸浦間の海底に光ケーブルを設置する光ブロードバンド情報基盤整備事業において、ケーブル延長が予定より短く済んだことに伴う請負額の減額による契約変更。

変更後の請負額は、3125万1千円を減額し3億2554万5千円。

道の駅の利用増加を目指す

「道の駅ポテトハウス望洋」の利用促進を目的に、指定管理者が2階休憩施設の利用料金（売上げの10%以内）を収受することができるようにするための条例改正。

診療所に電子カルテを

診療機能の充実と質の高い効率的な医療の提供などを図ることを目的に、診療所に電子カルテを導入する。

2338万1380円で、セコム医療システム㈱と契約締結。納期は令和3年3月26日。

一般質問

町政を問う

1 小田 勝志（7ページ）

- ・みかん園の管理状況は
- ・包括業務委託は

2 浦 弘成（8ページ）

- ・令和2年度事業と令和3年度予算
- ・旧診療所の活用方法は
- ・鷹巣と獅子島を結ぶオンライン診療は
- ・「1クラス35人以下」が実現される

3 福永 伸親（9ページ）

- ・農業用ハウスの設置数と課税状況は
- ・事業用太陽光発電設備の設置数と課税状況は

4 兒玉 誠（10ページ）

- ・新型コロナウイルス感染症対策は
- ・今後の道路事業は
- ・鷹巣診療所の運営は

5 上筋 睦雄（11ページ）

- ・コロナ対策の現況と災害との複合対処準備状況は
- ・行政改革を
- ・次世代エネルギー事業の取り組みと事務のデジタル化
- ・教育の情報化

一般質問とは…

各議員が住民の代表として、町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、町当局の考え方や疑問をたずねること。

単に疑問をばらし、事実関係

を明らかにするだけではなく、現行政策の見直しや新規政策を提言するなど、議員の重要な活動である。

令和3年第1回定例会（3月）では次の5人の議員が質問した。

包括業務委託は契約どおり 履行できているか

答

導入1年未満で、契約どおり
には業務ができていない

マンダリンセン
ター施設とみかん
園の管理状況は

小田 温州みかん発祥
の地を記念して造られ
た施設は指定管理され
ているが、老築化によ
り本来の機能を果たし
ていない。みかんの本
数も建設当初の半数し
か残っていない。

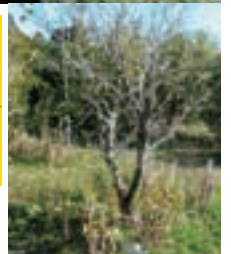
園内の施設、みかん
ほ場の現在の管理状況
と今後の管理は。



小田 勝志議員



日本マンダリンセン
ターに隣接するみかん
園（上）、一部では管
理が行き届かず、木が
枯れているものもある
（右）



小田 施設の空き部屋
の有効活用は。

町長 現在、3階と4
階の研修室を事業者に
貸し出している。

小田 今後の管理や方
向性を決める検討委員
会を設置すべきでは。

町長 見直しの必要が
あり、他の施設につい
ても委員会の立ち上げ
を協議していく。

包括業務委託契約
の履行状況は

小田 昨年4月から包
括業務委託の運用が始
まっている長島町と委
託業者との体制は整っ
ているか。
各課の委託業務、現
在の出来高は。

町長 期限を切つての
業務ではなく、年間で
通しての業務内容であ
るため、現在確認をし
ている。

小田 業務内容の把握
は。

町長 清掃、警備、保
守管理、栽培管理があ
り、各担当課の仕様書
に明記されている。

小田 契約内容との差
異はないか。契約どお
り履行されているか。

町長 制度の導入から

解説

包括業務委託

町で行っていた沿道
の除草作業や清掃、苗
の栽培管理などの業務
を包括して、令和2年
度から民間委託してい
る。

契約期間は令和2年
度から3年間。

1年未満で、契約どお
りには業務が動いてい
ない。改善点などが出
てきた場合、委託業者
と総務課、担当の所属
長を含めて精査を行
う。



沿道で除草作業を行う作業員

浦 弘成議員

県道平尾川床線の改良工事の進捗は

答

地元説明会を実施した。
用地買収、工事着手を進める



県道平尾川床線の工事計画図。山林を開き町道指江川床線へ接続する計画となっている

2年度事業と3年度当初予算は

浦 行人岳トイレの工事とサンセットの丘整備工事の進捗状況は。県道平尾川床線（川床

地区）改良工事の進捗状況は。

町長 行人岳トイレは2年度に繰越事業で3月に発注し、9月完成予定である。サンセットの丘整備構想を作成し、関連の補助事業などを模索していく。

県道平尾川床線は、令和2年9月から数回地元説明会を開き、ルートについて了解を得て、3月に地権者を集めた説明会を実施した。今後、用地買収、工事着手を進めていく予定である。

業務委託の効果は

浦 包括業務委託の運用による効果は。

町長 国の指導により導入したが、改善すべきは改善し、町に合った体制で運営できるように要望していく。

令和3年度の重点施策は

浦 新年度予算の重点事項は。

町長 新型コロナ対策、指江支所の改修、ふるさと納税の推進、宝の木整備、獅子島架橋・三県架橋の推進などが主である。

図書館を旧診療所に

浦 旧鷹巣診療所は、町立図書館または放課後児童クラブとして活用できないか。



令和2年11月以降、使用されていない旧鷹巣診療所

町長 町立図書館の移転を計画したい。

1クラス35人以下が実現される

浦 鷹巣診療所と獅子島へき地診療所を結びオンライン診療はできないか。また、薬局と提携し、薬の宅配はできないか。

浦 コロナ禍で教育現場の状況と学校のあり方はどのようであったか。

町長 必要性や有効性、リスクを踏まえ医師の判断のもと行うこととされており、実施については検討が必要。薬局としては、薬の宅配は考えていない。

教育長 3密の回避や換気の徹底、手指消毒、学校行事の規模縮小などを実施した。

浦 今年から5年間で小学校のすべての学年で「1クラス35人以下」が順を追って実現する。町の対処は。

教育長 1学年36人以上が想定されるのは鷹巣小学校である。

農業用ハウスの課税状況は

答

申告に基づき課税されている

降灰対策事業での
ハウス設置数は

福永 桜島降灰対策で
整備した農業用ハウスの
設置数と償却資産の
状況は。

町長 この事業は、昭和50年から桜島降灰による農作物の被害を軽減防止するために実施される事業で、本町も平成23年度から対象地域に指定され取り組んでいる。
償却資産について



税されている。

福永 町は、町民への事業の公募をして事業の説明されたのか。受益者の条件は。

町長 ハウスを設置する要望者については、条件などを伺い、県と協議を行っている。

事業用太陽光発電
の課税状況は

福永 事業用太陽光発電設備の設置数と償却資産税の課税状況は。

町長 毎年度別の設置

数は、平成28年度に38件、29年度に47件、30年度に56件、令和元年度に64件、2年度に68件の事業者課税されており、年々増加傾向にある。発電量が10キロワット以上の設備については、事業用ということと償却資産として申告が必要である。
課税漏れの懸念については、経済産業省のホームページに、認可を受けた事業者の一覧が掲載されている。ただ、認可を受けてから事業開始まで期間が数年かかる場合もある。町もインターネットなどで調査し課税していく形で進めている。



うなことがないよう、再度、行政でチェックして調査すべきだと思うが。

町長 償却資産税全般については、税務申告に減価償却で経費計上してある部分については、税務署に確定申告の書類が提出されていると考えられる。その税務書類についても調査ができるという根拠もあるので、現在、調査を進め公平公正な課税に努めたいと考えている。

福永 伸親 議員



は、地方税法第383条の規定により、毎年1月1日現在で事業のために用いる償却資産の所有者に対し、価格の決定に必要な事項を1月末日までに申告するよう義務づけられている。その申告に基づき税額を課税している。
年度別の設置数は、平成23年度が3棟、24年度に4棟、28年度に3棟、令和元年度に7棟設置されている。
課税状況は、平成28年度から令和2年度までで、個人、法人合わせて毎年の事業者課税

観光事業者に給付金の支給を

答 必要な対策であることは承知している

児玉 誠議員

新型コロナウイルス
ン接種の見通しは

児玉 医療関係者への
ワクチンの先行接種が
始まった。優先接種と
なる65歳以上の接種
は、町ではいつ頃どの
ような方法で実施され
る見通しか。

町長 2月29日の新聞
記事では500人分を
配分するとあった。町
では5月2日の週か
ら、町内5会場で集団
接種を実施する。しか

し、500人分しか配
分されないため、接種
会場に入る職員分を差
し引くと、高齢者向け
ワクチンは500人分
もない。3600人程
いる高齢者からどう選
ぶか、医師の判断を仰
ぎたい。

観光産業への給付
金支給を

児玉 昨年末からの第
3波感染拡大で、特に
影響が大きい観光産業
の飲食店や宿泊、貸切

バス、タクシーなどの
中小事業者に対し給付
金を支給する考えは。

町長 観光産業への緊
急支援金は、現在のと
ころ考えていないが、
事業継続を図るために
必要な対策であること
は承知している。

児玉 去年の12月から
今年の2月までのいず
れか一月の売り上げ
が、前年度比20%以上
減った事業者に対し20
万円の給付金を支給で
きないか。

町長 4500万円程
度を商工振興のための
給付金に充てるべきと
いう気持ちを持つてい
る。配分は、商工会と
担当課が話し合い、決
めたほうが良い。

農道の町道編入は



上揚集落道路

児玉 町道犬山寺線に
接続する農道、上揚集
落道路を町道に編入し
整備できないか。

町長 犬山寺線の改良
が終わった時点で、利
用状況や整備の可能性
を検討する。上揚地区
生活道路は開通して利
用状況を考慮する。

診療所のスリッパ
廃止を

児玉 鷹巣診療所が開
所しバリアフリーにな
ると聞いていたが、玄
関で靴の履き替えをし
ている。町長の考えは。

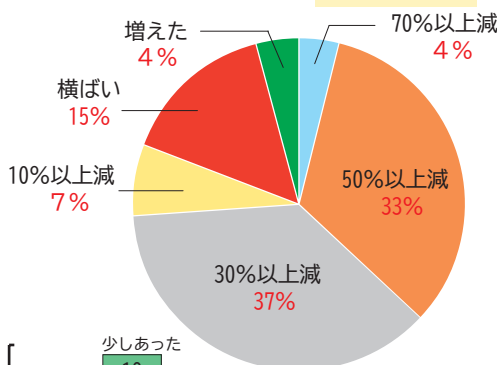
町長 靴の汚れがひど
い場合はスリッパに履
き替え、それ以外は廃
止したい。3月12日ま
では実施できる。



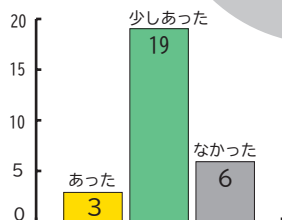
山寺地区農道

飲食店、旅行業、タクシー、
宿泊業などのアンケート結果
(29事業所のうち有効回答28)

①年間事業収入
(対前年比)



②プレミアム付き
商品券の効果



避難所の3密防止は

答

感染症対策に万全を期す

上筋 睦雄 議員



災害避難所のコロナ感染症対策は

上筋 災害避難所での3密防止の検討は。

町長 避難所を開設する場合、感染症対策に万全を期す。

行政改革を

上筋 2020年働く女性の指導的立場30%達成の現状は。

町長 庁内の管理職は1人。達成率は4・6%である。

自然環境の保全是

上筋 磯で採れるミナ(巻貝)は臭くて食べられない。

町長 長島の自然保護、環境保全に努力する。

獅子島の不利益は



環八代海道路構想(案)

上筋 獅子島の生活者の救急態勢の不備。海上タクシーに救急救命設備はない。救急救命艇さらには原発事故避難も考慮し、本島から獅子島、御所浦島を結

ぶ道路(環八代海道路)を。

町長 獅子島は有人離島、県道昇格、架橋整備など今後も努力する。

スクールの利用規定は

上筋 スクールの利用規定は行政都合の規定(上意下達)、利用者の便利な規定(下意上達)に。

教育長 統合再編の条件で設けたもの。安全第一で運行する。

次世代エネルギー関連事業、事務のデジタル化

上筋 再生可能エネルギー発電、水素事業、電力公社設立の進捗状況は。

町長 再エネは天候だよりの不安定な電力、町内の高圧電力需要は少数、またクロレラ活用バイオマス発電も検討したが不採算など再エネに特化した事業に取り組むには財政的余裕がない。

上筋 長島町の近未来構想、事務のデジタル化は。

町長 まず役場の中を変える、町民の利便性を考慮、先に福祉分野から、紙ベースをデジタル化していく。

上筋 再エネやデジタル化推進のため、役場内の若手職員を中心に町内在住イターン、Uターンのデジタル関連企業経験者なども一般募集し「未来の長島の在り方協議会」などの立ち上げは。

町長 従来の関連委員会にデジタル専門家を参画させて目的達成、専門委員会の設置は考えていない。

長島町学校教育情報推進計画の公表

上筋 DXのスキルは近未来の必要グッズ、地域への普及も。

町長 推進化計画は、県の指示により策定する。普及は授業参観なども含め、段階的に、情報化の推進連絡協議会などを活用して進めていく。

解説

デジタルトランスフォーメーション(DX) 進化したデジタル技術(IT)を浸透させることで、人々の生活をあらゆる面でより良いものへと変革すること。

包括委託は仕様書に沿った運用を

予算審査特別委員会委員長 児玉 誠

令和3年度予算（一般会計および12特別会計）

は、議長を除く全議員による予算審査特別委員会を設置し審査した。機構改革後の各課の主な審査内容は次のとおり。

一般会計予算

▼獅子島架橋建設促進を新聞広告でPR

（企画財政課）

Q. 獅子島架橋建設促進にかかる新聞広告料の内容は。

A. 甌大橋開通に伴い「次は獅子島架橋を」という獅子島島民の思いを県民に知ってもらうためのもので、南日本新聞に2面カラーで掲載する。

Q. 離島航路船舶建造補助金で、新しいフェリーの概要と総建造費は。

A. 新たに建造する



定期航路として獅子島諸浦間を結ぶ天長フェリー

フェリーは、290名と小さくなるが、定員150名、積載車輛が既存のフェリーより多くなる。建造費は税抜きで8億5千万円。補助率は、国10%、県10%、町5%で、残り

は事業主体である。

Q. 消防団員の出動手当については交付税措置してあるが基準額で支払っているか。

A. 訓練に4700円、出動に5200円支払っている。国の基準額を下回っているの

▼消防団員手当は近隣市町村の状況を調査

（総務課）

Q. 包括委託は、各課の仕様書どおり実施されているか。消耗品などの支払い事務は煩雑化していないか。

A. 仕様書どおりにはできていない。支払い事務も含めて各所属長に改善点を出してもらい、統一した業務内容とした。

▼指江庁舎には図書館と交流スペースを

（総合管理課）

Q. 指江庁舎改修の内容は。

A. （機構改革前の）耕地課、農林課、水道課のスペースに図書館と交流スペースを設け、1階の全てのトイレを改修し、バス待合

所を設置する。

▼機構改革後も空き家解体を引き続き実施

（建設課）

Q. 令和3年度の空き家の解体件数は。

A. 令和元年度の積み残し7件と令和2年度の優先上位8件の計15件を予定している。

▼種苗センターの指定管理はしっかりと

（水産景観課）

Q. 水産種苗センターの修繕などについてどのような協定内容とするのか。

A. 必要最低限の現状復旧を、令和3年度からの3年間で3500万円をかけ町が行う。4月以降発生したものは、100万円未満



3年度予算の説明を受ける委員

を指定管理者が、100万円以上かかる場合は、町と指定管理者で協議し対応する。

▼浄化槽設置の周知を

（水道課）

Q. 浄化槽を設置していない戸数と、町民全体に周知する方策は。

A. 汲み取り便槽が769基残っているが、令和4年度から自己負担額が上がるため「広報ながしま」で周知する。

▼有害鳥獣捕獲実績は
854頭（農政課）

Q. 有害鳥獣捕獲の令
和2年度の実績と、1
頭当たりの補助額は。

A. 2月末で猟友会が
428頭、実施隊が4
26頭の計854頭。
イノシシ1頭当たり、
県が7千円、町が6千
円の合計で1万3千円
である。

Q. 長岡技術科学大学
研究委託料の研究項目
と、種イモ生産農家委
託料は農家へ直接委託
するの。

A. クローン苗の生産、
農家への指導助言など
の種苗生産技術の確立
や導入・実証、地域で
の戦略づくりに取り組
む。今後は協議会など
を立ち上げて委託した
い。

▼総合運動公園は建屋
の設計に着手する
（社会教育課）

Q. 総合運動公園整備
事業の主な内容は。

A. 測量設計委託料2
千万円は、管理棟・ト
イレ・倉庫などの設計。
工事請負費4400万
円は、造成・法面工事・
駐車場・園路形成を予
定している。



総合運動公園の整備状況を確認する委員

▼ワクチン接種に向け
準備（町民保健課）

Q. ワクチン接種の医
師・看護師の人数、財
源の国庫負担金と国庫
補助金の内容は。

A. 医師5名で、医師
1名に対し看護師など
6名の体制となる。負
担金は予防接種に要す
る経費、補助金は準備
に要する経費である。

▼長生園の利用状況は
（長生園）

Q. 入所者の町内外の
内訳と待機者数は。

A. 48名が町内で、町
外は薩摩川内市1名、
阿久根市1名。待機者
は7名である。

特別会計予算

（質問があった特別会計の
み抜粋して掲載）

国民健康保険特別会計
予算（町民保健課）

Q. 医療費適正化レセ
プト点検の実績・効果
額は。

A. 昨年より伸びてお
り、1200万円程の
効果額である。

Q. 出産育児一時金の
ここ数年の傾向は。

A. 年々減少傾向にあ
り、本年度も母子手帳
発行数が75名となつて
いる。

国民健康保険診療施設
特別会計予算（診療所）

Q. 現在、医師2名体
制だが、今後の体制方
針は。

A. 4月から常勤医師
1名となる。非常勤医
師を募集しており、新

規に月・水・木曜勤務
で調整中である。

介護保険特別会計予算
（介護環境課）

Q. 居宅介護サービス
と地域密着型サービス
の町内の事業所数は。

A. 訪問介護が2事業
所、通所介護が5事業
所、グループホームが
2事業所である。

観光施設特別会計予算
（水産景観課）

Q. 観光施設特別会計
の職員数と、一般会計
繰入金は。

A. 太陽の里21名、東
泉望9名、椿の湯7名
の合計37名である。

一般会計繰入金は、
太陽の里1940万9
千円、東泉望1877
万6千円、椿の湯14
74万5千円で、営業
収入で賄えない分を繰
り入れる。

◎付帯意見

○令和2年度から始
まった包括委託につい
ては、関係課との連絡
調整を図り、業務仕様
書に沿って運用すべき
である。

○水産種苗センター
（水産種苗供給施設）
の指定管理については、
協定書に従い予算
執行すること。



→指定管理後も多額の修繕
料が見込まれる

委員会で詳細にチェック

総務民生常任委員会

委員長 前田 穂

選挙運動の公費に関する条例を制定

▼総務課

Q. 本条例制定についての詳細は。

か、減額になるのか。

A. 公職選挙法の一部改正が行われ、議会議員選挙の供託金制度（15万円）が設けられた。内容は、選挙公営の拡大で、選挙用自動車の使用、選挙用ビラの作成、公営選挙用ポスター作製を公費負担とする。

A. 給与所得者の控除額が減額されている分、所得が増え増額となるが、軽減の判定において給与所得者の減額された分を補い、不利益が生じないよう10万円を追加して改正前と相違がない改正となっている。

介護保険条例を改正

▼介護環境課

Q. 今回第8期の基準

額は、100円の上乗せであるが、6期から7期への金額は。また9期への見直しはどれくらいになるのか。

国保税を改正

▼税務課

Q. 基礎控除や給与所得者控除が増額だが、保険税は増額になるの

A. 6期から7期へは500円の上乗せであった。また、9期の見直しは高齢者の人口が現状維持から下降気味との試算から7千円程度の見通しであるが、保険料が上がらない対策を講じていく。

Q. 介護保険料の近隣の状況は。

A. 阿久根市は6千円から6200円に増額、出水市は6200円の据え置きである。

辺地総合整備計画を変更

▼企画財政課

Q. 天長フェリー建造補助金の5%負担の根拠は。

A. 国県補助金と自己資金のみで実施する計画であったが、県から地元自治体も5%負担するよう要請があったため。

Q. 獅子島集会施設建設は、町が負担金を支払い、所有権が町になるとのことであるが、町直営で整備するより安くできるのか。

A. 整備費用については、直営よりも安価に抑えられる。

意見

獅子島辺地の集会施設建設負担金の業者選定の手続き方法は、公募すべきではないかとの意見が出た。

議会傍聴に

お越しください

長島町議会では、傍聴者を随時受け付けています。ぜひ傍聴にお越しください。本会議は、町ホームページやスマートフォン、役場ロビーに設置してあるテレビでもご覧いただけます。

次の定例会は6月に開会されます。



定例会で提出された議案19件を二つの常任委員会で審査しました。各委員会の主な審議内容を紹介します。

建設経済文教常任委員会

委員長 小田 勝志



施設内のいけすで泳ぐヒラメ

水産種苗供給施設を指定管理へ

▼水産商工課

Q. 民間の種苗と比較すると成長が遅く1年遅れる。施設改修に必要な経費が4億5千万円であるが初期投資として改修したほうが質の良い種苗になるのではないか。また施設で業務する職員の指定管理後の身分は。

A. 施設は昭和55年に建築され約40年経過し

ている。立地的にも現在の場所が増築できるか、新たな場所に新築することも含めて検討する。当面は既存施設の年次的改修で対応する。

職員1名は水産景觀課で、会計年度任用職員3名は、希望すれば指定管理者の東町漁協職員として雇用される。

町有施設（堆肥施設）を無償譲渡

▼農林課

Q. 堆肥施設は畜産クラスター事業を活用されるが、既存の施設を一旦解体して、新たな施設を建設するのか。

A. 一部改修の予定であり、事業を活用するには本人の所有である

ことが条件であり、現在町が所有する施設を無償で譲渡する具体的な計画は上がっていないが、令和3、4年度で同事業を活用して豚糞を乾燥する予定と聞いている。

Q. 同じ事業で建設した堆肥施設は何力所あるか。また耐用年数は。

A. 10施設あり、古いもので43年、新しいものでも今回譲渡する施設で37年経過している。耐用年数は35年で、残りの8施設も無償譲渡していく。

観光施設調査特別委員会

委員長 中間報告 委員長 福永 伸親

太陽の里の現状は、

平成27年度に赤字に転じ、28年度に一旦黒字となるも、その後赤字額が増し、令和元年度には新型コロナウイルスの影響で約1千万円の赤字で、繰上げ充用を繰り返している。2年度は約4千万円の赤字が見込まれる状況である。

赤字の主な要因は人件費で、「大陸ホテル」完成後に雇い入れることを前提に従業員を増員したこと、2年度に始まった「包括委託制度」にある。

東泉望は、開業以来赤字が続く、「塩湯」によるポンプや配管の故障が毎年のように発生している。

椿の湯は、29年度まではサンセット長島が運営していたが、30年度からは1千万円前後

で赤字が続いている。

当委員会では「太陽の里」は、2年度は包括委託で運営したが、人件費に対し10%の消費税と15%の手数料が上乗せされるため、3年度以降は「会計年度任用職員」または「指定管理者」での運営が好ましいとの意見であった。

また、温泉センターは住民の健康増進に不可欠であり、料金を値上げしてでも、施設の特性を生かした時間設定で存続してほしいとの意見であった。

令和3年1月26日、当委員会の意見を執行部に要望した。

「太陽の里」については「大陸ホテル」建設の結論が5月以降に出ることから、引き続き調査を行う。



赤字が続く観光施設。(左から)太陽の里、温泉センター「東泉望」、「椿の湯」

議会のうごき

1 月

4日	仕事始め式	
5日	あいさつまわり (出水市・阿久根市)	
12日	鹿児島県町村議会議長会第2回幹事会	
13日	北薩広域行政事務組合議会定例会 (出水市)	
14日	阿久根地区消防組合定期監査 (阿久根市)	
18日	阿久根地区消防組合例月出納検査(阿久根市)	
19日	鹿児島県後期高齢者医療広域連合例月出納検査 (鹿児島市)	
19 20日	学校定期監査	
22日	例月出納検査	
25日	第2回観光施設調査特別委員会 第1回広報特別委員会 (No.62)	
27日	議会運営委員会 (第1回臨時会のため) 自衛隊鹿児島地方協力本部あいさつ 第2回長島町障害福祉計画策定委員会	
28日	第2回広報特別委員会 (No.62)	
29日	第1回臨時会・行政報告会 鹿児島県後期高齢者医療広域連合全県協議会 及び議員研修会 (鹿児島市)	
2月		
5日	議会運営委員会 (第2回臨時会のため)	
8日	第2回臨時会	
12日	鹿児島県後期高齢者医療広域連合議会第1回定例会 (鹿児島市)	

3 月

16日	鹿児島県町村議会議長会第72回定期総会・離島振興町村議会議長会定期総会 (鹿児島市)	
17日	長島町国民健康保険運営協議会	
18日	繁殖実験センター等施設指定管理者選定委員会 学校給食センター第2回運営委員会	
22日	例月出納検査 阿久根地区消防組合例月出納検査(阿久根市)	
24日	財政援助団体等監査 第4回革新種苗調査特別委員会	
25日	議会運営委員会 (第1回定例会のため) 町介護保険事業計画策定委員会 町地域密着型サービス運営委員会	
26日	鹿児島県後期高齢者医療広域連合例月出納検査 (鹿児島市)	
3 16日	第1回定例会	
16日	財政援助団体等監査	
19日	北薩広域行政事務組合議会第1回定例会 (出水市)	
22日	例月出納検査 長島町新生活運動推進協議会	
25日	阿久根地区消防組合例月出納検査(阿久根市) 鹿児島県後期高齢者医療広域連合例月出納検査 (鹿児島市)	
29日	自衛隊西部方面隊總監表敬訪問 (熊本市) 県道宮之浦港線(平尾工区)開通記念式典 北薩横断道路阿久根高尾野道路着工式典(出水市) 第1回広報特別委員会 (No.63)	



新しい町が誕生し、15年が過ぎました。

春、3月は友達との別れ、お世話になった先生方との別れがあり、4月には旅立ち、新しい友との出会いが待っています。

子どもたち、大人たちも環境が変わり、精神的に大変だと思えます。家に帰ると疲れ切っています。ゆっくり、ゆっくりできるように、お風呂に入って、おいしいものを食べたりして、新しい場所で頑張ってください。一期一会の言葉を贈ります。

今後とも議会活動に対して、ご理解ご指導よろしく願ひします。
(古田 一博)

【発行責任者】

議長 林 義明

【編集】

議会広報特別委員会

委員長 児玉 誠
副委員長 二階堂 猛
委員 池田 安彦
古田 一博
福永 伸親

